

令和7年度 政務活動報告

日本維新の会 丹波篠山

金崎 美和 降矢 杏奈

令和7年10月21日【香川県小豆島町】持続可能な観光づくり

小豆島町の持続可能な観光づくりは、世界に認められ、
様々な取り組みにより、地域活性化に寄与しています

体制の一本化

小豆島町では、観光窓口を「小豆島観光協会」へと一本化しました。
官民連携を強化することで、効率的な観光政策の推進が実現しました。

国際認証の取得

世界持続可能観光協議会の「シルバー認証」を取得したほか、
国連世界観光機関の「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」に選出されました。
これにより、国際的な認知度が向上しています。

新たな財源確保

小豆島町では、宿泊税の導入を検討しており、
令和10年1月からの実施を目指しています。
この新たな財源が地域の観光振興に貢献する見込みです。

DXの活用

未来を見据え、自動運転やドローンを活用した
観光モデルを推進しています。
これにより、観光体験の質の向上を図る狙いです。

【香川県小豆島町】アートと文化による活性化

小豆島町では、アートと文化を通じて
地域の活性化が進められ、
住民と創造的な活動が融合しています

条例による推進

「芸術家村構想」を基礎にした条例を制定し、地域の芸術活動を促進しています。

これにより、持続的な文化創造が保障されています。

国際芸術祭との連携

瀬戸内国際芸術祭と連携し、「三都半島アートプロジェクト」を展開しています。

このプロジェクトを通して、小豆島の知名度が向上しました。

成果と課題

【成果】作家の定住促進や地域住民との交流が進み、賑わいが増しています。

【課題】担い手の高齢化や施設の老朽化への対策が急務である。

新見市ではスマート農業が推進され、 高齢化社会に対応した技術の導入支援が行われている

事業の目的

新見市はドローンや水位センサーなどの導入支援を行い、省力化や荒廃地の抑制を図っています。
技術により農業の効率化が進む予定。

柔軟な制度運用

家族経営協定者の対象を拡大し、面積要件を緩和し、現場のニーズに即した制度改正が実施されている。

丁寧なサポート

特に60歳以上の水稻農家に対して、操作支援や研修会を充実させている。
これにより、農業の持続性が確保されている。

今後の展望

今後は、小規模農家や若年層の参入を促進し、高額機器の共同利用を支援する施策が重要であり、地域の活性化には欠かせない。

【今後の展望】本市への活かし方

丹波篠山市の地方創生に向けて、観光と農業における 効果的な推進体制の整備が求められている

観光・文化

行政・民間・地域の連携による推進体制の一本化は、資源の有効活用に欠かせません。全体の戦略を一つにまとめることが重要である。

国際基準の視点

国際基準の視点を取り入れることで、地域ブランドの質的向上を図ることが可能です。これにより、他地域との差別化が進む。

農業の持続性

スマート農業は、高齢化が進む本市においても持続可能な農業維持の有効な手段です。方法の多様化が求められている。

丁寧な窓口対応

補助金の要件緩和や技術習得を支える確実な窓口対応が求められています。これにより、より多くの市民に利用してもらえる。

【視察費用】 10月21日/香川県小豆島町役場
10/22岡山県新見市役所



<R6. 10月21日~22日/2名分>

- ・ 高速料金 ￥8,940
- ・ 燃料費 ￥5,313
- ・ フェリー代 ￥18,100
- ・ 宿泊代 ￥20,580
- ・ 消耗品 ￥5,800



【セミナー受講予定】R8. 1月27・28日/ 予算審議集中講座

元財政課長から学ぶ **令和8年度 予算審議集中講座**

2026 1/27日 東京 2/3日 博多

10:00 予算審議の入口ー“数字の海”に溺れないために

- ・ 予算とは「財源」、読み方を知らなければなりません
- ・ 国庫の予算審議の役割と報告の捉え方
- ・ 国と市の異なる活用のおもしろい
- ・ 数字は“経費の蓄積”だと気づく(勘定)
- ・ 勘定がわからない、予算をしない予算審議

11:30 数字の奥に隠された自治体財政の勘所

- ・ 予算審議まで見ておいた話うがいの材料
- ・ 与野党別利用まどう聞くと聞か
- ・ 自治体財政の仕組みのおもしろい
- ・ 財政の色々見れば“後戻り”おぼえて見える
- ・ 本気は市民に訴えて財政状況を説明できます

2026 1/28日 東京 2/4日 博多

10:00 楽しく！読解力を示す質問術

- ・ 話し聞いておもしろい質問技術とは
- ・ アップとドゥの発展はここぞ
- ・ 相手の話なんでも聞いても無難な質問
- ・ 言葉内容なんでも聞いても意味はない
- ・ 成果を問う際の考え方

11:30 予算審議を“武器”に変える

- ・ 国庫で存在感を認めようという話
- ・ 予算審議の強みを知りかか
- ・ 市民にもわかるようになってもらうための必要資料
- ・ 執行部を動かすための議案づくり
- ・ 議員としての活動とこれからの議会に期待すること

Office administrator 今村 寛

【目的】

複雑化する自治体財政に対し、専門的知見に基づいた審議能力の向上

【研修内容】

- ① 財政構造の把握
- ② 「成果」を問う質問技術向上
- ③ 「数字の裏側」を読み解き、予算審議をリードできる力を養う